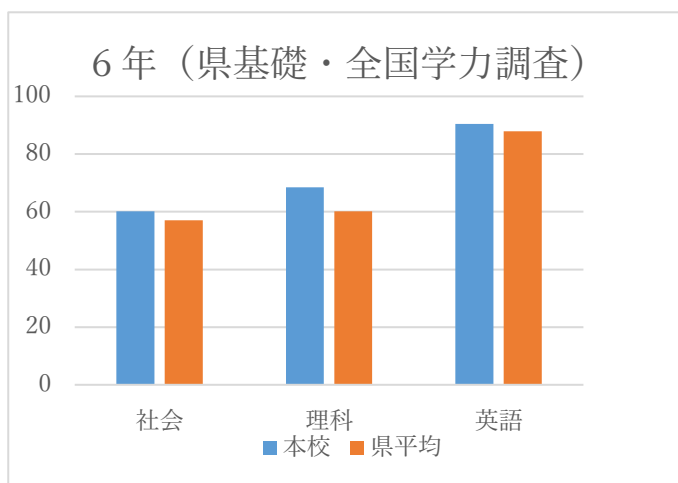
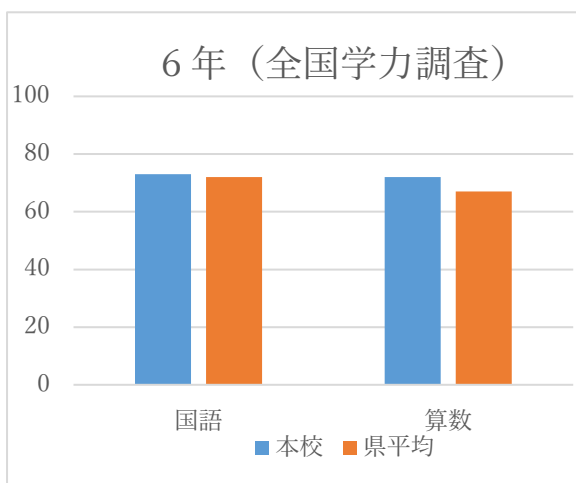
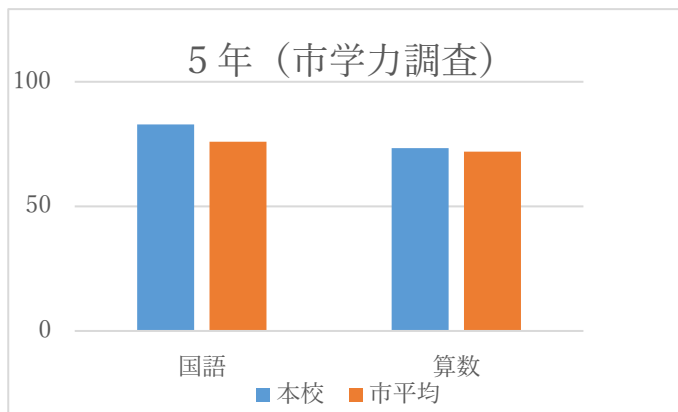
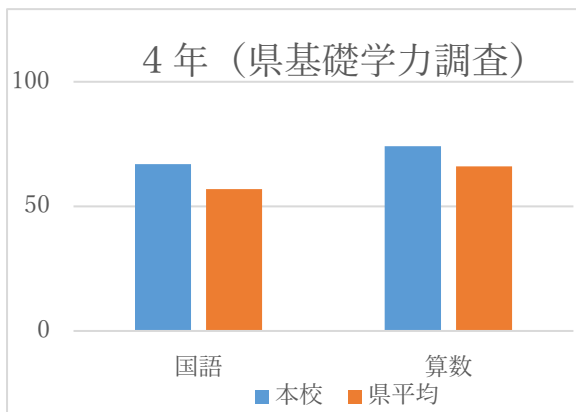


【大海小学校 令和5年度学力・学習状況調査の結果】

本校の学力・学習状況等について、4月に実施された調査の結果と、学力向上を目指して実践を重ねていることなどについてお知らせいたします。



【結果から見えた大海っ子の課題】

本校は、どの学年も概ね県平均を上回っていますが、共通する課題として、次のことが挙げられます。

- ① 複数の資料や文章を関連させて捉え、根拠や理由などの必要な事柄を読み取る。問題の条件を的確にとらえ、必要な事柄を落とさずに表現する。
- ② 教科の用語を正しく理解し、説明等に活用する。
- ③ 数量の関係や、かさ・面積などの量感を正しくつかむ。



【力をつけるための学習活動】

- ① 授業において「書く活動」を重視し、文章を正確に読んで必要な事柄を抜き出したり、教科の用語を用いて、分かったことや自分の考えをまとめたりする。行事作文やミニ作文で、複数の条件に合わせた文章を書く。→自分で見直し、修正する力をつける。
- ② 学習内容の確認テストを定期的に行ったり、帯タイム（すいすい計算・スモールトークなど）の内容を充実させたりすることで、一人一人の児童の基礎・基本の力を高める。
- ③ 体感を伴った理解の定着につながるように、具体物を提示したり操作活動を取り入れたりする。地域教材を活用しながら、体験をともなった学習の充実に努める。